

## ご挨拶

日頃から、広島県高体連バレーボール専門部の諸事業に対し、ご支援、ご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

学校教育の一環として行われる部活動は、生徒同士や教師と生徒の人間関係の構築を図ったり、活動を通して生徒の学習意欲の向上や自主性、協調性、責任感、連帯感の育成につながったりするなど、生徒の多様な学びの場として教育的意義が高い活動です。当専門部としても、バレーボールを通して生徒の人間形成を後押しし、社会に有為で多様な人材の育成に努めてまいりたいと考えております。

新型コロナウイルス感染症は依然として収束が見通せない状態です。しかし、生徒の皆さんには、このような状況にあっても、感染防止対策を徹底した上で、バレーボールに全力で取り組んでほしいと願っています。バレーボールに夢中になり、没頭する経験から得られるものを、高校生活の中でぜひ味わってください。

今年度も諸大会の開催を予定しておりますが、できる限りの感染症対策を講じ、安心・安全を最優先にして実施するとともに、バレーボールの素晴らしさやバレーボールに打ち込む高校生の姿を皆様に知っていただけるよう、専門部としての役割を果たしてまいりたいと思います。

今後もバレーボール専門部の活動に対して、より一層のご支援とご理解、ご協力をお願いいたします。

広島県高等学校体育連盟バレーボール専門部

部長 坂本伸宏

(広島県立熊野高等学校長)